資料3-1

荒尾市観光振興計画（第２期）の全体体系図

基本方針

荒尾の魅力(人と資源)を磨き上げる

基本戦略

- 誘客にかかる戦略
- 世界基準（万田坑・荒尾干潟等）の資源を活かす戦略
- 地域の魅力づくりにかかる戦略

基本施策

■観光商品づくり

（1）荒尾の資源を活かした魅力ある観光商品づくり

■おもてなし向上

（2）おもてなしの向上

■観光基盤づくり

（3）交通インフラ・観光サイン等・観光交流拠点（道の駅等）の整備

（4）花や緑を活かした景観づくり

■観光人材の育成とネットワークづくり

（5）機能性を持った観光地域づくり組織の構築

■プロモーション・誘致活動

（6）戦略的なプロモーション

（7）教育旅行誘致

（8）インバウンド（訪日外国人旅行）誘致

具体的な施策

- ●世界文化遺産「万田坑等」を活かした旅行商品の造成
- ●地域の特性を活かした旅行商品化
- ●体験プログラムの磨き上げや新商品の開発
- ●体験プログラムの商品力の検証
- ●既存産品の磨き上げや新商品開発
- ●地域産品の商品力の検証

- ●世界文化遺産「万田坑等」における「おもてなし」研修会の開催
- ●「おもてなし」研修会の開催
- ●集客力向上に向けた調査
- ●地域資源を知る勉強会の開催

- ●世界文化遺産「万田坑等」を活かした2次交通の利用者の現状調査の実施
- ●世界文化遺産「万田坑等」を活かした2次交通体系の利便性の向上
- ●観光案内サインの整備
- ●観光交流拠点（道の駅）の整備検討及び調査
- ●観光交流拠点（荒尾干潟水鳥・湿地センター）の活用

- ●花や緑を活かした景観づくりの実施

- ●観光振興を牽引するリーダーの育成
- ●観光協会の組織強化
- ●一元的な受入組織の整備

- ●福岡都市圏での物産展やPRの実施
- ●東京都市圏での物産展の開催
- ●市全体で取り組むプロモーション活動の充実
- ●世界文化遺産「万田坑等」を活かしたプロモーションの充実

- ●世界文化遺産「万田坑等」を活かしたプログラムの磨き上げや商品力の検証
- ●営業活動
- ●インストラクターのスキルアップ
- ●受入体勢づくり

- ●九州内の県・他市町村の取組調査
- ●営業活動
- ●訪日教育旅行の誘致
- ●外国人旅行者へのおもてなしの向上
- ●受入体制の整備

ビジョン

幸せを感じる　感動が生まれる　荒尾